

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第39週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が1,841例あり、先週(4,020例)の約0.5倍となった。2022年の累積報告数は189,651例となった。※詳細は宮崎県新型コロナウイルス感染症特設サイトを御覧ください。

全数報告の感染症 (39週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 5 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4 例。
4 類感染症：報告なし。5 類感染症：梅毒 1 例、播種性クリプトコックス症 1 例、百日咳 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、盗汗
			80歳代	女	肺結核	咳、痰
		都城	80歳代	男	結核性心膜炎	食欲不振
			80歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱、呼吸困難
		延岡	70歳代	女	無症状病原体保有者	なし
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	0~4歳	男	—	水様性下痢、血便、発熱、O26(VT1)
			5~9歳	女	無症状病原体保有者	なし、O26(VT1)
			30歳代	女	無症状病原体保有者	なし、O26(VT1)
		都城	0~4歳	男	—	腹痛、水様性下痢、発熱、O157(VT2)
		都城	60歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	眼症状
5類	梅毒	都城	60歳代	男	早期顕症梅毒Ⅱ期	眼症状
	播種性クリプトコックス症	宮崎市	80歳代	女	—	真菌血症
5類	百日咳	日南	0~4歳	女	—	持続する咳

《前週との比較》

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は256人(定点当たり7.5)で、前週比113%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患はRSウイルス感染症と手足口病であった。

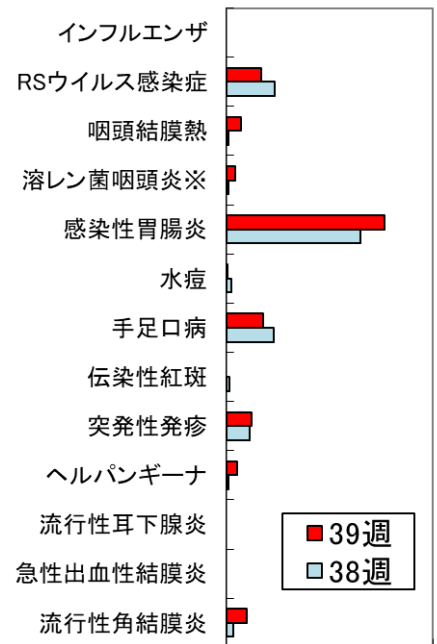
★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【感染性胃腸炎】

報告数は138人(3.8)で、前週比118%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.3)の約0.7倍であった。小林(7.3)、日向(6.5)、日南(5.7)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から2歳が全体の約4割を占めた。

【手足口病】

報告数は32人(0.89)で、前週比78%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.7)の約0.5倍であった。宮崎市(1.9)、都城(1.5)、高千穂(1.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から2歳が全体の約9割を占めた。

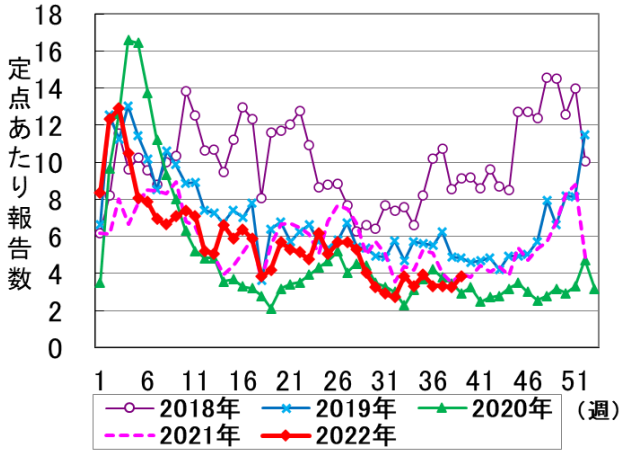


* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

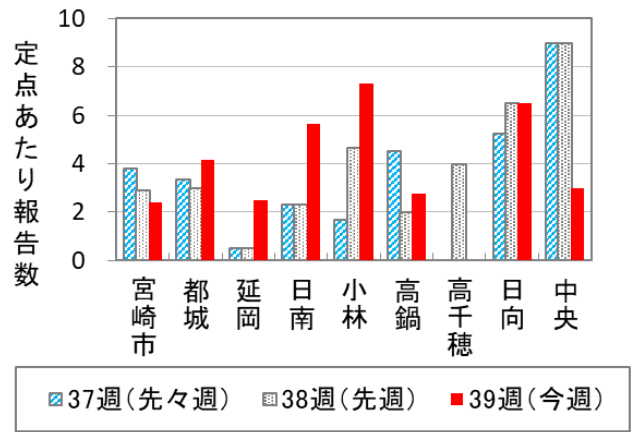
0 5
定点あたり報告数

※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

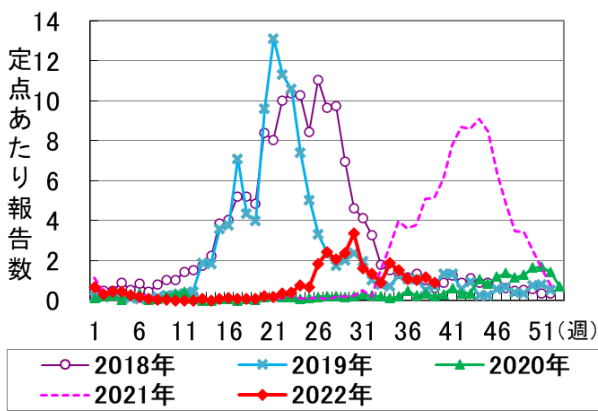
感染性胃腸炎 発生状況



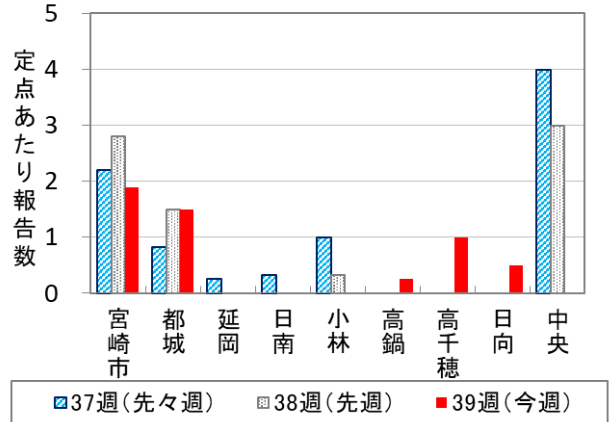
感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし

全国 2022 年第 38 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	141 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	63 例				
4類感染症	E型肝炎	5 例	オウム病	1 例	サル痘	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	1 例	デング熱	5 例	日本紅斑熱	13 例
	レジオネラ症	40 例	レプトスピラ症	1 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	14 例
	急性脳炎	3 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	4 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4 例
	後天性免疫不全症候群	4 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	8 例
	水痘(入院例)	3 例	梅毒	104 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	5 例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比71%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、水痘、伝染性紅斑及びヘルパンギーナであった。

感染性胃腸炎の報告数は5,156人(1.6)で前週比77%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値* (2.6)の約0.6倍であった。大分県(4.1)、宮崎県(3.3)、福井県、愛媛県、福岡県(2.8)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

手足口病の報告数は7,102人(2.3)で前週比66%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値* (1.5)の約1.5倍であった。山形県(6.5)、宮城県(5.7)、福島県(4.1)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第39週(09月26日～10月02日)

疾病名	第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数 定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス	報告数	42	30	9	3	1	14	3			
感染症	定点当り	1.17	0.83	0.90	0.50	0.00	0.33	4.67	0.75	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	2	13	7	3					3	
	定点当り	0.06	0.36	0.70	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	2	8	5	2	1					
	定点当り	0.06	0.22	0.50	0.33	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	117	138	24	25	10	17	22	11	26	3
	定点当り	3.25	3.83	2.40	4.17	2.50	5.67	7.33	2.75	6.50	3.00
水痘	報告数	4	1		1						
	定点当り	0.11	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	41	32	19	9			1	1	2	
	定点当り	1.14	0.89	1.90	1.50	0.00	0.00	0.25	1.00	0.50	0.00
伝染性紅斑	報告数	3									
	定点当り	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	20	22	6	6	4	3	2			1
	定点当り	0.56	0.61	0.60	1.00	0.00	1.33	1.00	0.50	0.00	1.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	9	4	4	1					
	定点当り	0.06	0.25	0.40	0.67	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	1	3	1		2					
	定点当り	0.17	0.50	0.33	0.00	2.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～39週)

2類感染症	結核	89例(5)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	49例(4)		
4類感染症	E型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	9例
	日本紅斑熱	7例	つつが虫病	7例
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	レジオネラ症	1例
	急性脳炎	2例	ウイルス性肝炎	6例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	クリプトスポリジウム症	2例
	侵襲性肺炎球菌感染症	8例	後天性免疫不全症候群	4例
	播種性クリプトコックス症	4例(1)	ジアルジア症	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	189651例(1841)	水痘(入院例)	3例
			梅毒	73例(1)
			破傷風	4例
			百日咳	14例(1)

()内は今週届出分、再掲